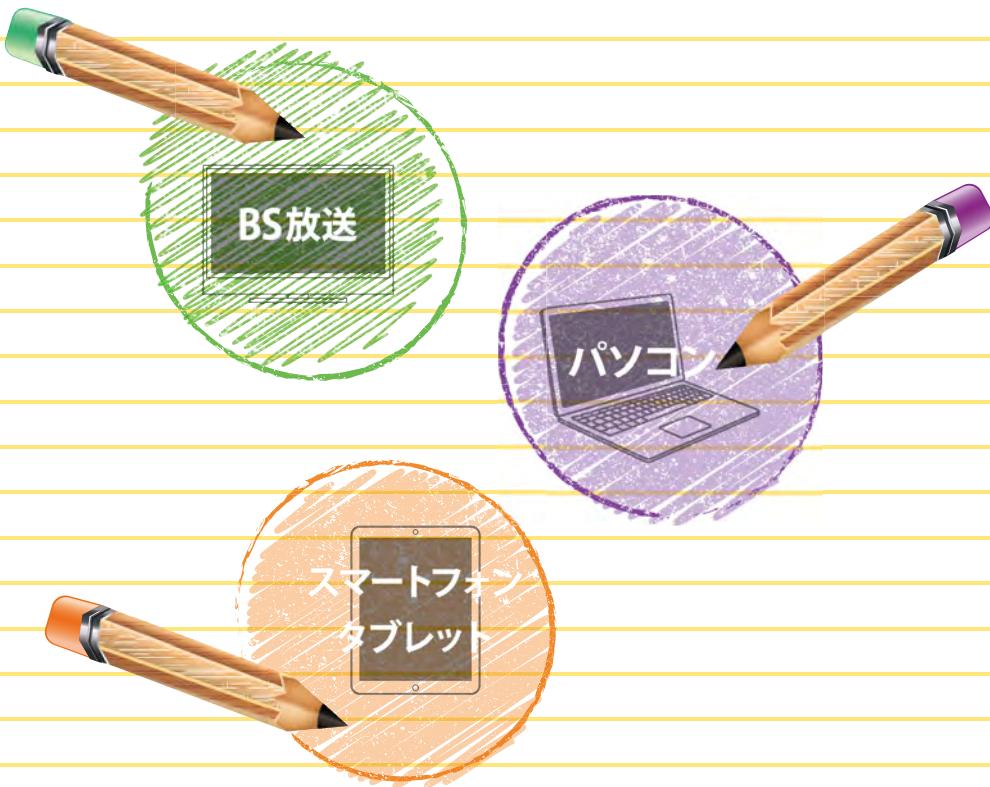


S H I O R I

学生生活の 未来

特別聴講学生

学生生活の



放送大学

これだけは
知りておきたい

放送大学の学び方

さあ、やるぞ！はじめて放送大学の科目を履修するみなさまへ

● どうやって学習すればいいの？

放送大学の授業は、1科目全15回を、印刷教材と放送教材によって学びます。*

原則すべての放送教材は、インターネットでいつでも・どこでも学ぶことができます。

※「オンライン授業」および「インターネット配信のみの授業」は除く

インターネットでの学び方は
30ページをチェック！



● 課題があると聞いたのですが・・

提出・合格しなければ単位を修得できません！

**通信指導については
9ページをチェック！**

学期の途中に、科目ごとに答案を提出しなければならない通信指導があります。一部の科目を除いては、インターネット上で答案を提出したり、解説を閲覧したりすることができます。

※ご所属の大学などへ提出する場合もあります。

● テストはありますか？

通信指導に合格した学生を対象に各学期末に単位認定試験を実施します。

放送授業・印刷教材のすべてが出題範囲となり、インターネット上で過去の単位認定試験問題および解答などを公開しています。

**単位認定試験については
13ページをチェック！**

過去の試験問題などの閲覧方法は

32ページをチェック！

放送大学
イメージキャラクター
「まなびー」



▼ 目 次 ▼

目次／放送大学の単位互換	1
1. 学年暦	2
1-1 2021年度 学年暦	2
1-2 各種申請の受付期間	3
2. 学習スケジュール	4
2-1 1学期間の流れ	4
2-2 放送授業科目	6
2-2-1 放送授業科目の学習	6
2-2-2 通信指導	9
2-2-3 単位認定試験	13
2-2-4 成績通知	22
2-2-5 再試験	23
2-3 オンライン授業科目	24
3. 学習環境	26
3-1 学生証	26
3-2 住所などの変更手続き	27
3-3 講師への質問について	28
3-4 システムWAKABAとキャンパスメールについて	30
3-5 学習センターなどの利用方法	33
4. よくある問い合わせ	37
[様式集]	39

放送大学の授業科目の履修方法や修得した単位の認定方法は、所属大学などの教育課程によって異なります。この「学生生活の栄」では、一般的な放送大学の履修方法を説明していますので、不明点は所属大学などの事務局にお問い合わせください。

放送大学の単位互換

放送大学は、1983年に放送大学学園（文部科学省・総務省所管）によって「開かれた大学教育」を目指して設置された正規の大学です。いつでも誰でもがBSテレビ・ラジオ、インターネットを通して学べます。

また、「他大学との単位互換の推進により、わが国の大学教育の改善に資すること」を設置目的の一つに掲げ、各大学との単位互換を通じた教養教育のモデル提供に積極的に取り組んでいます。

放送大学と単位互換協定を締結している大学および短期大学は398大学あり、日本国内の全大学・短期大学の約36%にのぼります。さらに9大学院、16校の高等専門学校とも単位互換協定を締結しています（2020年11月1日現在）。他大学から受け入れる学生数は年間で4,700名（受講科目数は延べ約10,000科目）に達しており、他大学における教育課程の充実に寄与しています。

1. 学年暦

1-1 2021年度 学年暦

第 1 学 期						
月	4	5	6	7	8	9
授業	1			14 15		30
	授業期間				夏期学習期間	
	5				31	
オンライン授業						
科目別に7月中旬までに課題締切。その後、8月31日まで閲覧可能。						
手続き等	5/14～5/28(郵送) 5/7～5/28(Web)		通信指導提出期間	上旬 試験通知 通信指導結果返送	7/16～7/22 単位認定試験	下旬 成績通知

第 2 学 期						
月	10	11	12	1	2	3
授業	1		28 29	4 5 20 21		31
	授業期間			年末年始 学習期間	授業期間	冬期学習期間
	5				28	
オンライン授業						
科目別に1月中旬までに課題締切。その後、2月28日まで閲覧可能。						
手続き等	11/16～11/30(郵送) 11/9～11/30(Web)		通信指導提出期間	中旬 試験通知 通信指導結果返送	1/23～1/30 単位認定試験	下旬 成績通知

1-2 各種申請の受付期間

○ 住所変更時のご注意

通信制大学では、郵便でのやり取りが必須になります。

変更があった場合は必ず届出を行ってください。また、学年暦(2ページ参照)などを参考とし、通信指導等の郵便物発送時期に注意し、学習に支障が生じないようにしてください。

○ 各種願(届出)受付期間一覧

時期 届出内容	提出期限	詳細掲載 ページ
単位認定試験受験センター変更願	2021年度第1学期以降(限り)変更する場合 4月1日～5月24日(必着)	2021年度第2学期以降(限り)変更する場合 10月1日～11月24日(必着)
住所等変更届	在学中隨時(変更後速やかに、引越先によっては、所属学習センター変更を行ってください)。あわせて最寄りの郵便局にも「転居届」を提出してください。	15ページ
氏名変更届	在学中隨時(変更後速やかに)	27ページ

(注意事項)

- 届出は簡易書留などで送付してください。普通郵便、特定記録郵便で送付した場合の未着などの責任は負いかねます。
- 『単位認定試験受験センター変更願』に係る許可は、第1学期は6月下旬、第2学期は12月下旬に通知します。
- 『住所等変更届』、『氏名等変更届』に係る受理通知発送などは特にございません。

○ 送付物の未着照会時期について

住所変更が行われていない場合や、郵便局による誤配などにより、放送大学からの重要な通知が届かない場合があります。

下記の未着照会時期になども該当する送付物が届かない場合は、郵便事故が考えられますので、放送大学本部学生課にお問い合わせください。

申請期間を過ぎると受け付けできませんので十分ご注意ください。

送付物名称	未着照会時期		注　　釈
	1学期	2学期	
通信指導問題	5月6日	11月4日	通常は、印刷教材に同封されます。
通信指導自習型問題の解答・解説	6月29日	12月22日	
通信指導添削結果	択一式科目(併用式科目の択一部分)	7月7日	1月7日
	記述式科目(併用式科目の記述部分)	7月13日	1月17日
単位認定試験受験票	7月9日	1月14日	※1
試験結果(成績通知)	8月下旬	2月下旬	通信指導問題の未提出者および不合格者には送付されません。

※1: 単位認定試験受験票送付時に通信指導問題未提出者および不合格者には、「単位認定試験受験資格なし」の通知が送付されます。

2. 学習スケジュール

2-1 1学期間の流れ

放送大学の放送授業科目は、主に BS テレビ・ラジオ、インターネットなどの映像・音声の視聴による「放送授業」と、「印刷教材（テキスト）による学習」をあわせて行います。

また、学期途中に 1 回、「通信指導」の答案提出の必要があります。

なお、2015 年度から開設しているオンライン授業科目については次頁をご参照ください。

単位互換校の学生は「特別聴講学生」という身分で入学し学習します。

＜出願＞

年間を 2 学期（第 1 学期 /4 月～ 9 月、第 2 学期 /10 月～ 3 月）に分けていますので、学期ごとに出願および科目の登録を行います。出願書類は所属大学などで取りまとめ、放送大学へ一括して提出します。出願の時期に関しては所属大学などの事務局へお問い合わせください。

＜放送授業＞

（1）授業（6 ページ参照）

各学期 15 週にわたって、原則として、毎週の同一の曜日・時間帯（週 1 回・1 回 45 分）に BS テレビ*または BS ラジオで放送します。

放送授業（テレビ科目、ラジオ科目）についてはインターネット配信を行っていますので、システム WAKABA (31 ページ参照) からも視聴することができます。

また、放送大学から所属大学などに DVD・CD を貸与し、集団で視聴する場合もあります（視聴方法については、所属大学などの事務局にお問い合わせください）。

放送授業には、すべて印刷教材（テキスト）が用意されており、放送授業を視聴することと印刷教材による学習をあわせて進めることになります。

* テレビ科目の中には、インターネット配信限定のものがあり、授業期間中に配信されます。

（2）通信指導（9 ページ参照）

通信指導とは、各学期の途中に一定の範囲から出題された課題について、その答案を大学本部に提出し、担当教員の添削指導を受けることです。この添削結果により単位認定試験の受験資格が得られます。

提出方法は、あらかじめ本学から送付した通信指導の冊子を郵送により提出する方法と、インターネット上で答案を返信（提出）する方法があります（通称：『Web 通信指導』）。Web 通信指導の対象科目などについては、システム WAKABA (31 ページ参照) にてご確認ください。

（3）単位認定試験（13 ページ参照）

通信指導に合格すると、単位認定試験の受験票が届きます。

単位認定試験は、各学期 15 回の放送授業が終了した後、所属する各学習センター、サテライトスペースで全国一斉に実施します。

所属大学などによっては、単位認定試験を所属大学等内で実施する場合もあります（単位認定試験の方法については、所属大学などの事務局にご確認ください）。

(4) 成績通知（22 ページ参照）

当該大学等および学生本人あてに各学期末（第 1 学期は 8 月下旬、第 2 学期は 2 月下旬）に「成績通知書」によって通知します。

成績評価は成績の優れている順に、Ⓐ(100～90 点)、A(89～80 点)、B(79～70 点)、C(69～60 点)、D(59～50 点)、E(49～0 点) の評語で行い、C 以上が合格です。

(5) 再試験（23 ページ参照）

出願した学期に単位修得できなかった場合、次の学期に限り出願しなくても再試験を受験できます（再試験に係る授業料はかかりません）。

※所属大学などによっては再試験を認めていない場合もありますので、再試験の受験が可能かどうかは、所属大学などの事務局にご確認ください。

＜オンライン授業＞（24 ページ参照）

(1) 授業の内容

オンライン授業は、インターネット上で提供される諸情報による学習をし、双方向性を生かした設問解答、課題解答および討論への参加などにより行う授業です。

(2) 単位および成績

1 単位科目は 8 回、2 単位科目は 15 回にわたって配信し、学期ごとに完結します。

成績評価はⒶ～E までの 6 区分で行い、C 以上が合格です。

成績は、「成績通知書」によって通知します。

単位を修得できなかった場合は、再度、出願が必要になります。

なお、単位認定試験を実施する科目については再試験があります。

疑義が生じた場合には、システム WAKABA「質問箱」または「質問票」を用いて内容を伝えてください（28～29 ページ参照）。

(3) 受講方法

放送大学ホームページ「オンライン授業体験版」でご確認ください。

<https://online-open.ouj.ac.jp/>

体験版では、オンライン授業を受講するために必要なパソコン推奨環境、パソコンスキルの確認や、学習方法のご案内と合わせて、課題（小テスト、レポート、ディスカッション）の操作を体験することができます。

2-2 放送授業科目

2-2-1 放送授業科目の学習

(1) 放送などの視聴による学習

放送授業は、BS テレビ放送 (BS 232ch) による科目 (以下「テレビ科目」という。) * と BS ラジオ放送 (BS 531ch) による科目 (以下「ラジオ科目」という。) があります。テレビ科目、ラジオ科目はいずれも 1 つの授業期間に 15 週にわたって放送され (週 1 回、1 回 45 分)、学期ごとに完結します。その授業内容は第 1 学期、第 2 学期とも同じです。

テレビ科目、ラジオ科目の放送時間割は、「授業科目案内」、「放送大学番組ガイド」および放送大学のホームページに記載されています。

* テレビ科目の中には、テレビによる放送は行わず、インターネット配信限定で視聴する科目があります。

* BS 231ch でも、BS 232ch で放送中の一部のテレビ科目について、曜日別・コース別に放送しています。

● 放送授業の視聴方法

① BS テレビ放送 (BS232ch)

リモコンで「BS」を押し、BS 放送に切り替えてください。

〈視聴方法〉

- i) リモコンのチャンネルボタンで選局 (リモコンの△▽◀▶のついたチャンネル (選局) ボタンを順送りして、放送大学のチャンネルを選局する)。
- ii) 電子番組表 (EPG) から選択 (リモコンの「番組表」ボタンを押し、電子番組表を表示し、上下左右ボタンなどで放送大学の番組を選択する)。
- iii) 3 桁のチャンネル番号を入力 (リモコンの「チャンネル番号入力」「10 キー入力」「3 桁入力」などと表示されたボタンを押し、数字ボタンで「232」を入力する)。

* リモコンやテレビなどの機種によりボタンの名称や操作方法が異なる場合がありますので、取扱説明書をご参照ください。

* 放送大学の番組を放送しているケーブルテレビでも視聴・聴取ができます (一部ケーブルテレビを除く)。

② BS ラジオ放送 (BS531ch)

テレビで聴く音声放送です。画面には番組名が静止画で表示されます。

リモコンで「BS」を押し、BS 放送に切り替えてください。

＜聴取方法＞

- a) BS テレビの放送大学のデータ放送から切り替える（上記テレビ放送の i ~ iii の方法でテレビ放送大学を選局し、直後に数秒間表示される画面左下の「BS ラジオへ」の案内のとおり、青ボタンを押す〔表示されない、または表示が消えた場合は④（データ）ボタン、青ボタンの順に押してください〕）。
- b) 3 桁のチャンネル番号を入力（リモコンの「チャンネル番号入力」「10 キー入力」「3 桁入力」などと表示されたボタンを押し、数字ボタンで「531」を入力する）。

※一般的な録音方法については、放送大学ホームページをご参照ください。

（<https://www.ouj.ac.jp/hp/toiawase/broadcast/#anc-q7-07>）

ただし、機種によっては対応ができない場合があります。

③ インターネット配信

原則すべての放送授業の番組をインターネット配信します（一部インターネット配信限定で視聴する科目があります）。パソコンやスマートフォンなどで視聴できます。

※科目名や必要な環境については「本学ホームページ」の「番組表」の「放送番組の視聴方法」（<https://www.ouj.ac.jp/hp/bangumi/howto.html>）をご覧ください。

※映像・音声をパソコンなどに保存することはできません。

※視聴中にインターネット通信費がかかる場合があります。通信費がかからない Wi-Fi 環境などの視聴を推奨します。

④ ひかり TV

放送大学のテレビ番組（放送大学 ex、放送大学 on）が「ひかり TV」の BS デジタル放送にて提供されています。

（ラジオ授業番組（BS 531ch）は放送しておりません）

ひかり TV の詳細はホームページでご確認ください。

ひかり TV ホームページ：<http://www.hikarity.net/entry?cid=ouj>



⑤ インターネットラジオ radiko(ラジコ)

ラジオ科目は、インターネットラジオ radiko (<https://radiko.jp>) でも聴取できます。パソコンやスマートフォンなどで「放送大学」をご選局ください。

⑥ 学習センターなどにおける視聴による学習

ご家庭などで放送授業を視聴できない場合または繰り返し学習する場合には、学習センターなどに放送授業の視聴設備があり、都合の良い日時に視聴することができます。

なお、2019年度より、学習センターに新規開設科目のDVD・CDの配架はありません。2019年度以降に開設された科目を視聴する際には、各学習センターに設置されているインターネット視聴用のパソコンをご利用いただき、インターネット配信でご視聴ください。

特別聴講学生の方も自由に視聴することができます。

※ 33ページの「学習センターなどの利用方法」をご参照ください。

⑦ 所属大学などの視聴

単位互換協定締結校には放送教材(DVD・CD)の貸出制度があります。所属大学などでこの制度を利用している場合は、所属大学などの施設内で視聴することができます(所属大学などの事務局へお問い合わせください)。

(2) 印刷教材(テキスト)による学習

印刷教材は、授業科目ごとに、放送授業と互いに補完するように作成されています。学習にあたっては、この印刷教材を読み、あわせて放送授業を視聴して行います。

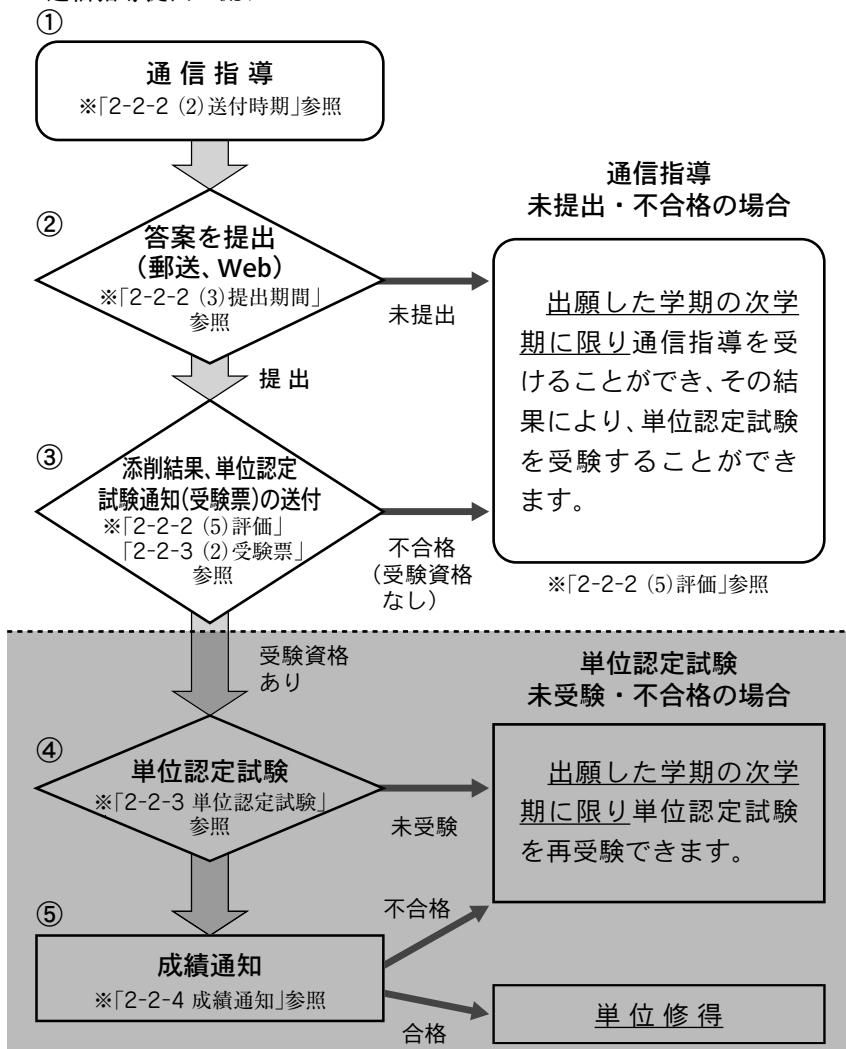
一部の科目には、CD、CD-ROM、DVD-ROMなどの補助教材を添付しています。これらの補助教材は、効果的に学習を進めるために添付しているもので、単位修得のために必ず視聴しなければならないものではありません。

※科目の改訂

各授業科目は、最新の学問成果を取り入れ、かつ、理解しやすい授業にするために、おおむね4年に1度改訂が行われます。

2-2-2 通信指導

＜通信指導提出の流れ＞



※所属大学などによっては、次学期の通信指導の再提出および単位認定試験の再試験を認めていない場合があります。

(注)オンライン授業科目は、通信指導および単位認定試験を行いませんので再試験はありません。「幼児理解の理論及び方法(15)」「教育課程の意義及び編成の方法(15)」「小学校外国語教育教授基礎論(17)」を除く。)単位を修得できなかった場合、再度出願が必要ですのでご注意ください。

(1) 通信指導

各学期の途中に1回前半の一定の範囲で出題される通信指導には、問題の形式として択一式、記述式、両者併用式があります。通信指導問題は、以下の「(2) 送付時期」の期間に発送いたしますので、「(3) 提出期間」内に放送大学本部にご提出ください。ご提出いただいた通信指導は、担当教員の指導を受け、「(5) 評価」の時期に添削結果を返送します。未提出あるいは期限までに到着しなかった場合は、評価対象になりません。この添削結果により単位認定試験の受験資格が得られます。

通信指導の内容について疑問などが生じた場合は、システムWAKABA「授業サポート → 質問箱」または「質問票」(様式47～48ページ)を用いてご質問ください。

※所属大学などより別途指示があった場合は、そちらに従ってください。

(2) 送付時期

問題は、印刷教材と一緒に発送します（一部の科目については別に送付する場合があります）。

〈送付時期〉

第1学期：2021年2月中旬～4月下旬

第2学期：2021年8月下旬～11月上旬

第1学期については5月6日まで、第2学期については11月4日までに届かない場合、出願した科目と異なる科目の問題が届いた場合または落丁などがあった場合は、放送大学本部（TEL:043-276-5111【総合受付】）にご連絡ください。



(3) 提出期間

次の提出期間に放送大学本部に到着するようご提出ください。

〈提出期間〉

郵送による提出の場合

第1学期：2021年5月14日（金）～5月28日（金）必着

第2学期：2021年11月16日（火）～11月30日（火）必着

※提出期限を過ぎて到着したものは受理できません。なお、個別の到着確認は致しかねますので、郵送物が本学に到着したかを確認されたい場合は、追跡確認のできる送付方法を郵便局や宅配業者にご相談のうえ、ご送付ください。

Web通信指導による提出の場合

第1学期：2021年5月7日（金）10:00～5月28日（金）17:00

第2学期：2021年11月9日（火）10:00～11月30日（火）17:00

※利用するパソコンおよびネットワーク環境に起因するトラブルにより提出が間に合わなかった場合でも、未提出扱いとなりますので、余裕をもってご提出（送信）ください。

提出については、一部の科目を除き、郵送によるもののほか、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができる「Web通信指導」が利用可能です。「Web通信指導」で通信指導問題の提出（送信）を行った場合には、郵送による提出は不要です（提出されても無効となります）。対象科目、受講方法などについて、詳細はシステム WAKABA「キャンパスライフ → 学内連絡 → 通信指導の提出について」（31 ページ参照）をご覧ください。

(4) 自習型問題解答・解説

通信指導の答案を期限までに提出した方には、自習型問題の解答・解説を通信指導問題の添削結果送付時期に、別々に送付いたします。

以下の未着期限までに届かない場合は、放送大学本部（TEL：043-276-5111【総合受付】）にご連絡ください。

第1学期：6月29日、 第2学期：12月22日

(5) 評 価

提出された答案は、当該科目の担当教員が添削指導を行い、添削結果を送付します。この結果により、当該科目の単位認定試験の受験資格が得られます。

通信指導の合否結果は、添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知（受験票）」によって通知されます。

合格の場合は、当該科目の試験日時などが記載されます。未提出または不合格の場合は受験できません（詳細は、「2-2-3 単位認定試験」の項をご参照ください）。

〈添削結果返送時期〉

第1学期：2021年 6月末～7月上旬

第2学期：2021年 12月末～2022年 1月上旬

以下の未着期限までに添削結果が届かない場合は、放送大学本部（TEL：043-276-5111【総合受付】）にご連絡ください。

①択一式科目（併用式科目の択一部分）

1学期：7月7日、2学期：1月7日

②記述式科目（併用式科目の記述部分）

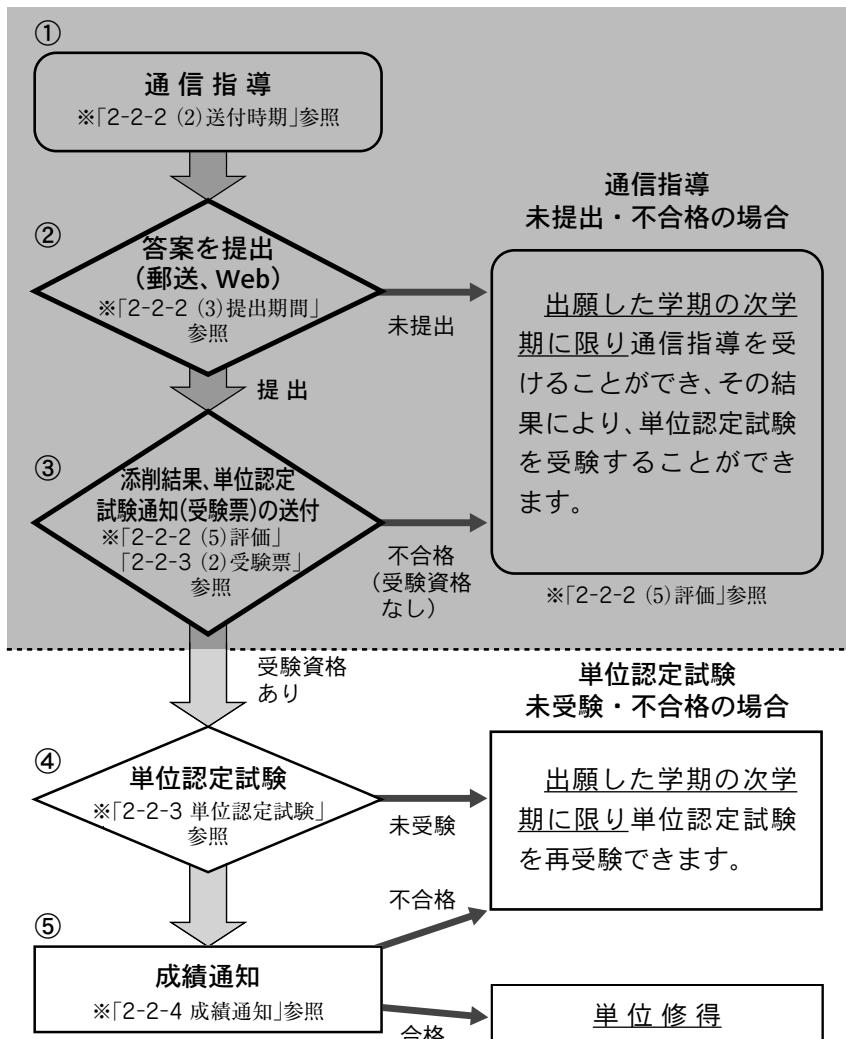
1学期：7月13日、2学期：1月17日

※単位認定試験通知（受験票）は、添削結果より前に届くことがあります。

なお、出願した学期の通信指導が未提出または不合格だった場合、出願した次の学期に限り、再度通信指導を受けることができます。特に手続の必要はありませんので、次学期に届く新しい通信指導問題を期間内にご提出ください（所属大学などによっては許可していない場合もありますので、詳細は所属大学などの事務局にお問い合わせください）。

2-2-3 単位認定試験

＜単位認定試験および単位修得の流れ＞



※所属大学などによっては、次学期の通信指導の再提出および単位認定試験の再試験を認めていない場合があります。

(注)オンライン授業科目は、通信指導および単位認定試験を行いませんので再試験はありません。(「幼児理解の理論及び方法('15)」「教育課程の意義及び編成の方法('15)」「小学校外国語教育教授基礎論('17)」を除く。)単位を修得できなかった場合、再度出願が必要ですのでご注意ください。

(1) 単位認定試験

※本冊子の記載内容は、従来通り全国の試験会場で単位認定試験を実施することを想定した内容です。新型コロナウイルス感染症などで実施方法が変更となる場合には、別途、郵便やホームページなどでスケジュール、実施方法の詳細をお知らせいたします。

通信指導の結果により受験資格を得た方は、各学期末に行われる当該科目の単位認定試験を受験することができます。出題範囲は第1回から第15回までの放送授業とそれに対応する印刷教材の範囲です。

単位認定試験を受験する際は、「単位認定試験通知(受験票)」(以下「受験票」という。)と放送大学の「学生証」が必要になります(「学生証」の発行については、26ページをご参照ください)。

※再試験を受験する場合の身分証明は、有効期限切れの学生証で可とされています。

(2) 受験票

試験日の約1週間前までに「受験票」を送付します。この際、「単位認定試験受験に際しての注意事項」を同封しますので、必ずお読みください。

<受験票記載事項>

- ①授業科目名
- ②試験日時(「授業科目案内」記載の時間割による)
- ③試験会場(受験センター)、試験室名

複数の試験室で同じ科目の試験を行う場合がありますので、自分の受験する試験室を間違えないようご注意ください。

(様式例)

2021年度第1学期 単位認定試験通知(受験票)

所属学習センター 千葉 学生の種類 特別聴講学生
学生番号 011-123456-7 氏名 放送太郎

授業科目名	再試験	試験日時			試験会場(試験室名)
		試験日	時限	開始時間	
○○○○○ ('○○)					受験できません
○○○○○ ('○○)	再	X月XX日	X	XX:XX	千葉学習センター 第○講義室
○○○○○ ('○○)		X月XX日	X	XX:XX	千葉学習センター 第○講義室
○○○○○ ('○○)					受験できません
○○○○○ ('○○)		X月XX日	X	XX:XX	千葉学習センター 第○講義室

第1学期は7月9日(金)、第2学期は1月14日(金)になっても、受験票が到着しない場合、あるいは紛失した場合は、放送大学本部(TEL:043-276-5111【総合受付】)にご連絡ください。

(3) 試験会場（受験センターなど）について

単位認定試験は、原則として所属学習センターにおいて受験することになります。転居などのやむを得ない事情および通学といった地理的な関係などのため、所属学習センター以外での受験が便利な場合は、次により受験センターの変更手続きをしてください。

- ①入学手続き時：出願票の「単位認定試験受験センター等コード」に記入。
- ②在学時：「単位認定試験受験センター変更願」（様式 44 ページ）を提出。

〈受付期間〉

第1学期：4月1日（木）～5月24日（月）（郵送必着）

第2学期：10月1日（金）～11月24日（水）（郵送必着）

※「今学期だけでなく、次学期も継続して変更します。」を選択した場合、次学期以降も変更が認められた受験センターでの受験が可能です。

「今学期に限り変更し、次学期については変更しません。」を選択した場合、当該学期のみ変更となり、次学期は所属学習センターに戻ります。

※受験センターの変更は学期単位で、試験日ごと・科目ごとの変更はできません。

※受験センター変更の許可については、第1学期は6月下旬、第2学期は12月下旬に「受験センター変更許可通知書」にて通知します。

(4) 出題形式および印刷教材などの持込が認められる科目

単位認定試験の出題形式は、択一式、記述式、併用式があります。また、科目により印刷教材などの持込が認められることがあります。

出題形式および持込が認められる科目については、試験の約1ヶ月前に各学習センターに掲示するとともに、システム WAKABA「キャンパスライフ → 学内連絡」(31 ページ参照) に掲載します。また、受験票送付時にもあわせて通知します。

(5) 単位認定試験問題の公表

試験問題を持ち帰ることはできません。

ただし、すべての科目の試験問題を第1学期は8月上旬、第2学期は2月上旬に単位認定試験問題・解答など〔システム WAKABA「学内リンク」(トップページ右上) から遷移〕(32 ページ参照) に掲載するとともに学習センターで公表します。

なお、試験問題の中に問題作成者以外の著作物が含まれている場合には、問題の一部を公表できないことがあります。

また、公表する問題の閲覧期間は約1年間です。
(今後、公表方法などについて変更となる場合があります。)

※試験問題・解答などは、著作権法により私的利用以外での複製、転載、売買などが禁止されています。違反した場合は懲戒の対象となります。

(6) 疑義について

単位認定試験を受験した科目に関する疑義が生じた場合には、以下のとおり申し出てください。なお、電話により申し出ることはできません。

- ・受験中に疑義が生じた場合

試験監督員に内容を伝えてください。

- ・試験期間中に疑義が生じた場合

受験した学習センターの職員に内容を伝えてください。

- ・試験期間終了後に疑義が生じた場合

システム WAKABA「授業サポート → 質問箱(※)」または学生生活の
栄卷末の「単位認定試験に係る疑義申請票」(様式45ページ)を用いて疑
義をご申請ください。

疑義は当該学期の単位認定試験期間開始後から受付を開始し、「受験
票」に同封の「単位認定試験に際しての注意事項」に記載する期限まで受
け付けます。

※疑義受付期間中、「質問箱」では単位認定試験に係る疑義のみ受付可能
となります。それ以外の質問の受付はできません。

また、疑義に対する教員からの個別の回答は行いません。出題ミスが
あった場合の対応は「(7) 出題ミスの対応について」により行います。

(7) 出題ミスの対応について

単位認定試験の出題に誤りがあった場合は、誤りの内容および採点の
際の対応などについてシステム WAKABA「キャンパスライフ → 学内連
絡」(31ページ参照)に掲載するとともに、各学習センターに掲示します。

(8) 単位認定試験の解答などの公表

単位認定試験の解答については、主任講師の了承があった科目のみ公
表します。 解答を公表しない科目についても、解答の代わりに解答のボ
イントなど(公表しない理由となる場合もあります)を公表します。公表
の方法は、単位認定試験問題・解答など(システム WAKABA「学内リンク」(ト
ップページ右上)から遷移)(32ページ参照)への掲載および学習
センターにおける閲覧です。第1学期は8月下旬、第2学期は2月下旬ご
ろに閲覧が可能になる予定です。

なお、公表する解答などの閲覧期間は約1年間です。

(9) 単位認定試験問題および解答などの郵送サービス

単位認定試験問題・解答など(システム WAKABA「学内リンク」(トップページ右上)から遷移)(32ページ参照)に掲載している試験問題および解答などの郵送サービスを実施します。

(今後、郵送サービスの実施方法などについて変更となる場合があります。)

① 申し込みできる内容

内容：申し込み期間中に公表している試験問題、解答など(公表予定の当該学期分を含む)。

対象：試験問題および解答などともにすべての科目

※試験問題と解答などを分けて申し込むことはできません。

※解答については、主任講師が公表を了承した科目は解答を郵送、了承しない場合は、解答に代えて解答のポイントなどの郵送となります(公表しない理由となる場合もあります)。

② 申し込み期間

申し込み期間	申し込み対象試験問題・解答等	発送日
6月1日(火)～8月2日(月)必着	2020年度第1学期分	申込書など受理後、1週間程度で発送
6月1日(火)～8月31日(火)必着	2020年度第2学期分	申込書など受理後、1週間程度で発送
※6月1日(火)～8月31日(火)必着	2021年度第1学期分	※2021年度第1学期解答公表日以降に発送
12月1日(水)～1月31日(月)必着	2020年度第2学期分	申込書など受理後、1週間程度で発送
12月1日(水)～2月28日(月)必着	2021年度第1学期分	申込書など受理後、1週間程度で発送
※12月1日(水)～2月28日(月)必着	2021年度第2学期分	※2021年度第2学期解答公表日以降に発送

※当該学期分については、申し込み期間中であれば解答などの公表前に申し込みができますが、発送は解答などの公表日以降となります。

③ 申し込み方法：郵送など

必要書類

i) 申込書：「試験問題、解答など郵送サービス申込書」(様式46ページ)に必要事項を記入し、ご同封ください。

ii) 手数料：1科目あたり300円。

必要科目数分の金額の「郵便定額小為替証書」を郵便局で購入のうえ、ご同封ください。

※同じ科目であっても第1学期分と第2学期の試験問題および解答などを申し込む場合は、2科目分の手数料(600円)が必要となります。

※郵便定額小為替証書の「受取人氏名欄」には何も記入しないでください。

iii) 返信用の切手：下の表を参考に請求する科目の数に応じた切手をご同封ください。

申し込む科目の数	返信用の切手
1 件	120円
2 件	140円
3 ～ 4 件	210円

申し込む科目の数	返信用の切手
5 ～ 7 件	250円
8 ～ 14 件	390円
15 ～ 30 件	580円

④ その他

期間外の申し込みや手数料などが不足の場合、返却となる場合がありますのでご注意ください。



ランチ試験場案内図

ブランチ試験場へお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

北見ブランチ試験場

試験場コード 80G

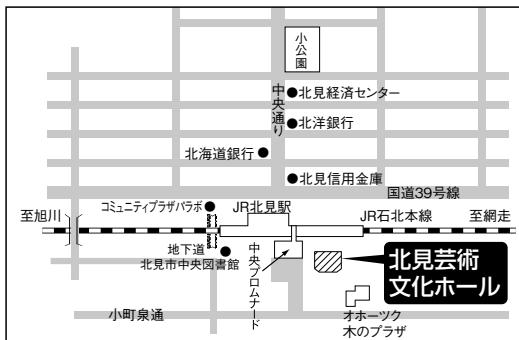
北見芸術文化ホール

〒 090-0811

- 北海道北見市泉町1丁目3-22
・JR「北見駅」から
中央プロムナードを通り徒歩3分

2021年度第1学期単位認定試験について、従来使用している「北見芸術文化ホール」の会場が利用できないため、別会場で実施予定です。

会場の詳細については、場所が決定となり次第、大学ホームページ、北海道学習センターホームページ、機関誌等でお知らせいたします。



帯広ブランチ試験場

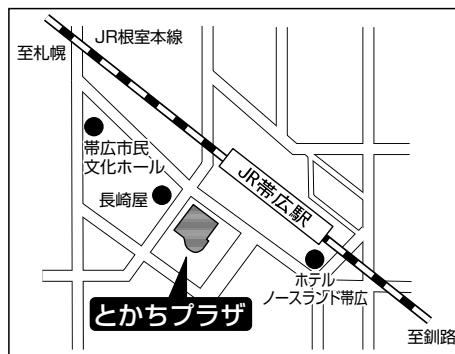
試験場コード 80E

とかちプラザ

〒080-0014

北海道帯広市西4条南13丁目1番地

- ・JR「帯広駅」下車徒歩3分



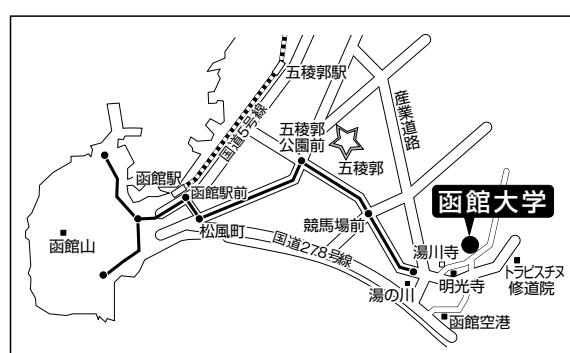
函館ランチ試験場

試験場コード 80D

函館大学

± 042–0955

北海道函館市高丘町51番1号
・市電でJR函館駅から30分
湯の川終点下車徒歩20分
・函館バスで湯倉神社前
バス停⑭乗車6分
「滝沢町行」函館大学前下車



長野ブランチ試験場

試験場コード 80H

TOiGO (トイゴ3、4F
長野市生涯学習センター内)
〒380-0834
長野県長野市
大字鶴賀問御所町1271 番地3
・JR「長野駅」下車徒歩10分



南宮崎ブランチ試験場

試験場コード 84A

宮崎県技能検定センター

〒889-2155 宮崎県宮崎市学園木花台西2丁目4番地3

・バス 宮崎交通

宮崎バスセンター発 宮崎大学行き (木花経由) (清武経由) (まなび野経由) 約50分

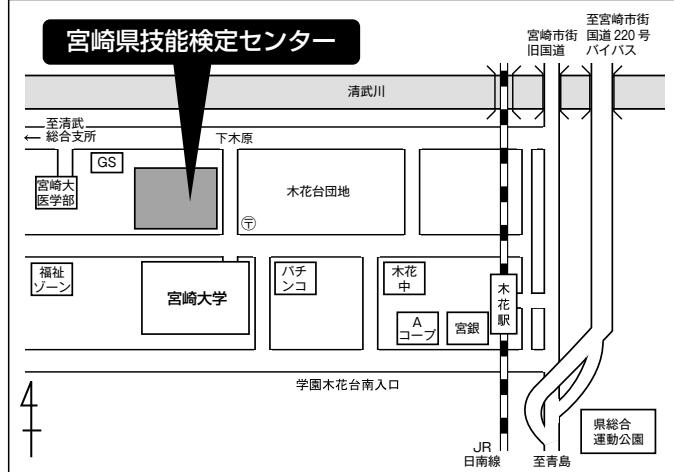
「宮崎大学」バス停下車 徒歩2分

・JR「木花駅」から徒歩30分、タクシーで約5分

・JR「清武駅」からタクシーで約10分

駐車場はご利用いただけますが、台数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

宮崎県技能検定センター



奄美ブランチ試験場

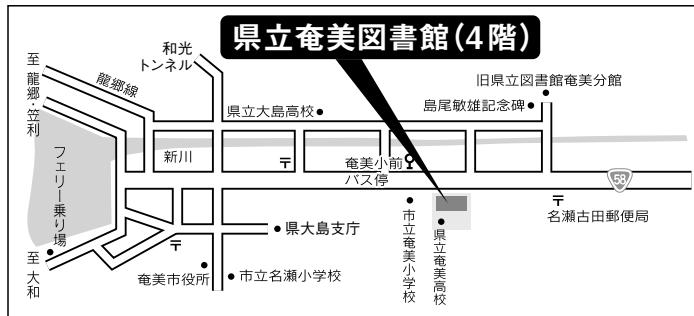
試験場コード 80I

県立奄美図書館 4階

〒 894-0016

鹿児島県奄美市名瀬古田町1-1

・バス(しまバス)「奄美小前」バス停下車すぐ



石垣ブランチ試験場

試験場コード 80F

大濱信泉記念館

〒 907-0004

沖縄県石垣市字登野城2-70

・バスターミナルから徒歩10分



2-2-4 成績通知

単位認定試験における成績の評価は、成績の優れている順に、Ⓐ (100 ~ 90点)、A (89 ~ 80点)、B (79 ~ 70点)、C (69 ~ 60点)、D (59 ~ 50点)、E (49 ~ 0点) の6区分で行い、C以上が合格です。

試験結果は、第1学期は8月下旬、第2学期は2月下旬に「成績通知書」によって通知します（「成績通知書」には通信指導不合格または未提出の科目は記載されません）。成績評価に関してのお問い合わせにはお答えできませんので、ご注意ください（単位認定試験問題に対する疑義については、16ページをご参照ください）。

この通知書は証明書ではありません。証明書が必要な場合は、所属大学などで成績証明書の交付を受けてください。

（様式例）

成績通知書（2021年度第1学期）

授業科目名	単位数			評価	評語	認定状況	備考
	放送授業	面接授業	オンライン授業				
○○○○○ ('○○)	2			C			
○○○○○ ('○○)	2			D		再試験可	
○○○○○ ('○○)	2			B			
○○○○○ ('○○)	2			A			

（注）評価欄、認定状況欄の評語は次のとおりです。

- 放送授業（単位認定試験を実施する授業）、オンライン授業
 - Ⓐ 単位認定試験の成績評価が 100 ~ 90点（合格）
 - A 単位認定試験の成績評価が 89 ~ 80点（合格）
 - B 単位認定試験の成績評価が 79 ~ 70点（合格）
 - C 単位認定試験の成績評価が 69 ~ 60点（合格）
 - D 単位認定試験の成績評価が 59 ~ 50点（不合格）
 - E 単位認定試験の成績評価が 49 ~ 0点（不合格）
 - 未 単位認定試験未受験 （不合格）
 - 失 今学期単位認定試験失格
 - 認 修士科目について単位を認定する

2-2-5 再試験

(1) 再試験

出願した学期に単位修得できなかった場合でも、所属大学などが認める場合は、次の学期に限り再試験を受験できます（再試験に係る授業料や手続きは不要です）。

ただし、安易に受験を放棄すると、次学期に履修したい科目に出願できなくなったり、学習や試験の準備に過重な負担がかかることになることを十分に理解したうえで受験してください。

「幼児理解の理論及び方法('15)」「教育課程の意義及び編成の方法('15)」「小学校外国語教育教授基礎論('17)」以外のオンライン授業科目は、通信指導および単位認定試験を行いませんので再試験はありません。単位を修得できなかった場合、再度出願が必要ですのでご注意ください。

また、特別聴講学生の学生証の有効期限は1学期間(半年間)ですが、再試験の際の身分証明は、有効期限の切れた学生証で可としています。

再試験の際の送付物 (所属大学などで再試験を認めていない場合を除く)

	2021年度第1学期出願科目	2021年度第2学期出願科目
通信指導未提出または不合格の場合	2021年11月上旬までに再度通信指導を送付しますので、所定期日までに提出し、これに合格すれば単位認定試験の受験が可能になります。	2022年4月下旬までに再度通信指導を送付しますので、所定期日までに提出し、これに合格すれば単位認定試験の受験が可能になります。
通信指導は合格し、単位認定試験を受験しなかった場合	2021年度第2学期の再試験受験資格がありますので、2022年1月中旬に受験票を送付します。	2022年度第1学期の再試験受験資格がありますので、2022年7月上旬に受験票を送付します。
単位認定試験を受験し、単位を修得できなかった場合	単位認定試験の結果(2021年8月下旬に送付)、単位を修得できなかった場合は、2021年度第2学期の再試験の受験資格がありますので、2022年1月上旬に受験票を送付します。	単位認定試験の結果(2022年2月下旬に送付)、単位を修得できなかった場合は、2022年度第1学期の再試験の受験資格がありますので、2022年7月上旬に受験票を送付します。

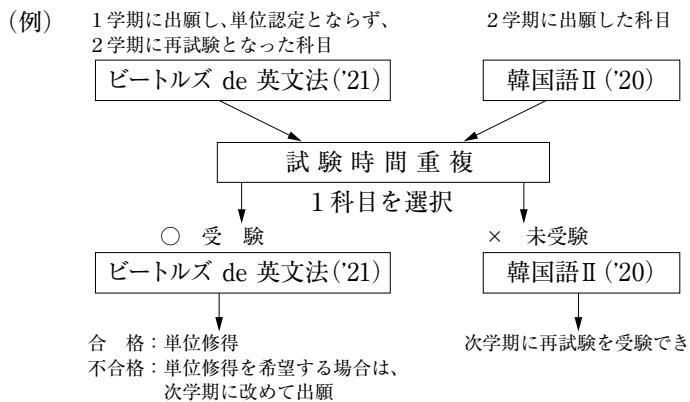
※出願学期と次学期とで住所の変更が生じた場合は、「住所等変更届」(様式41ページ)をご提出ください。

(2) 試験時間の重複

前学期に出願した科目の再試験あるいは通信指導の再提出により、同一时限の2科目に受験資格が生じることがあります。その場合には、試験当日にどちらか1科目を選択して受験してください。

受験する科目については、前もって届け出る必要はありません。

所属大学などによっては再試験を認めていない場合もありますので再試験の受験が可能かどうかは、所属大学などの事務局にご確認ください。



(3) 閉講科目の再試験

閉講となった科目の再試験は、閉講となった学期の次学期に限り試験を実施します。単位修得を希望する方は必ず再試験を受験してください。

2-3 オンライン授業科目

(1) オンライン授業科目とは

すべての学習をインターネットで行います。科目ごとに決められた期间に課題を提出することで成績評価を行います。放送授業のように通信指導や学習センターで行う単位認定試験はありません（一部科目を除く）。オンライン授業の学習方法・操作方法は、「オンライン授業体験版（<https://online-open.ouj.ac.jp>）」をご確認ください。

(2) 受講方法

配信開始は、1学期は2021年4月5日（月）、2学期は2021年10月5日（火）です。

オンライン授業は、出願した学生だけが科目にアクセスできます。

- ①放送大学ホームページ (<https://www.ouj.ac.jp/>)
「在学生の方へ」システム WAKABA をクリック。



クリック！

- ②ログイン画面に ID とパスワードを入力してログイン。
ID とパスワードは、入学許可書に記載されています。



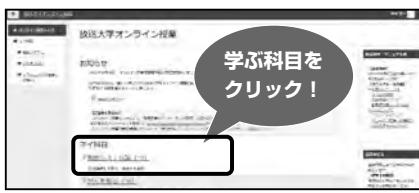
入力！

- ③システム WAKABA の右にある「オンライン授業」をクリック。



クリック！

- ④オンライン授業ページが表示されます。マイ科目に表示される科目名をクリック。科目トップ画面が表示されます。



学ぶ科目を
クリック！

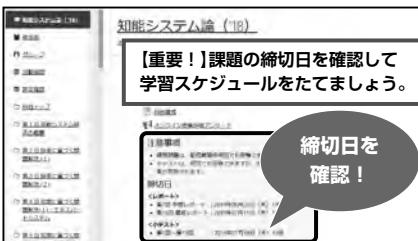
(3) 質問がある場合

学習に関する内容：放送授業科目と同様に、質問可能です（28 ページ）。
システムの操作などに関する内容：オンライン授業システム内「お問合せフォーム」からご質問ください。

※単位認定試験を実施するオンライン授業科目

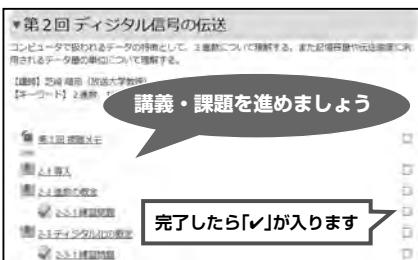
「幼児理解の理論及び方法（'15）」「教育課程の意義及び編成の方法（'15）」「小学校外国語教育教授基礎論（'17）」は Web 通信指導を提出し、単位認定試験を受ける必要があります。Web 通信指導（9 ページ）、単位認定試験（13 ページ）については、放送授業科目と同様です。

- ⑤科目のトップ画面が表示されます。



締切日を
確認！

- ⑥学習する回を選択、学習する教材を選びます。



講義・課題を進めましょう

完了したら「✓」が入ります

- オンライン授業は印刷教材を用いず、すべての学習をインターネットで行います。講義動画や資料の閲覧、課題（選択式問題、レポート、ディスカッション等）に取り組みながら学習を進めます。
- オンライン授業での学習方法については、オンライン授業体験版（<https://online-open.ouj.ac.jp/>）で確認できます。

全ての学習を終えたら、成績通知までお待ちください

3. 学習環境

3-1 学生証

(1) 特別聴講学生の学生証の発行

特別聴講学生の学生証の発行は所属の学校ごとに以下の2つの方法に分かれます。

① 入学許可書が自宅住所宛てに送付された場合

授業料入金確認後、20日程度で「入学許可書」(ハガキサイズ)が送付されますので、学期開始後、所属学習センターに持参してください。学習センターでは、持参された入学許可書をもとに、学生証を交付します。

② 入学許可書が所属大学等経由で送付された場合

学生証は、放送大学から所属大学等宛てに全学生分を一括して送付します。所属大学等の担当窓口で受け取ってください。

※学生証には、個々の学生ごとに10桁(□□□-□□□□□□□-□)の学生番号が記入しています。

(2) 有効期限

学生証の有効期限は、1学期間(半年間)です。

再試験の際の身分証明は、有効期限の切れた学生証で可としています(23ページ参照)。

(3) 再発行

紛失、盗難などにより学生証を失った場合、汚損等により使用不能となった場合および氏名の変更があった場合には、すみやかに再発行を受けてください。その際には、「学生証再発行願」(様式43ページ)に所要事項を記入のうえ、所属学習センターで発行手続きを行ってください。発行には手数料500円がかかります。

3-2 住所などの変更手続き

(1) 住所などの変更

入学後、現住所、連絡先に変更があったときは、速やかに「住所等変更届」(様式 41 ページ)を所属学習センターへ提出するとともに、現住所の変更は、最寄りの郵便局に「転居届」をご提出ください。

(注意) 通信制大学では、郵便でのやり取りが必須となります。

変更があった場合は必ず届出を行ってください。また、学年暦(2ページ参照)などを参考とし、通信指導などの郵便物発送時期に注意し、学習に支障が生じないようにしてください。

(2) 氏名の変更(使用できる漢字は JIS 第 2 水準程度までです。)

入学後、氏名、国籍に変更があったときは、速やかに「氏名等変更届」(様式 42 ページ)をご提出ください。また、戸籍・住民票・免許証(両面)など、新氏名(国籍)だけでなく、旧氏名(国籍)から新氏名(国籍)に変更したことが確認できる証明書の写しを添付してください。添付の不備で不受理の場合があります。

あわせて、学生証再発行の手続き(3-1(3)参照)も行ってください。

不明な点がありましたら、放送大学本部学生課にお問い合わせください。

(注意事項)

1. 届出は簡易書留などで送付してください。普通郵便、特定記録郵便で送付した場合の未着などの責任は負いかねます。
2. 「住所等変更届」および「氏名等変更届」に係る受理通知発送などは特に行いません。



3-3 講師への質問について

学習を進めていくうえで、生じた疑問は、自ら調べて解消していくことが重要です。より深い学習効果を得るために、次の方法で主任講師に質問することもできます。

(1) 主任講師への質問

質問するには、システム WAKABA の「授業サポート」の「質問箱」と、「質問票」(様式 47 ~ 48 ページ)を郵送する方法の 2 つがあります。電話や主任講師に直接メールなどで質問することはできません。必ず質問箱・質問票をご利用ください。

質問する際は以下の注意事項をよく読んでご送付ください。

- ア. 質問の対象は、現在履修中の科目（再試験対象者含む）で、授業で取り扱う教材に直接関わる学問的な内容に限ります。履修外の科目の質問や日常生活で生じた疑問についての質問はお受けできません。
- イ. 質問は、印刷教材などにおける該当箇所を明示し、関係部分を引用するなど具体的にご作成ください。（例：○章○ページ○行、○年度○学期単位認定試験問題について、など）
- ウ. 質問には自分で調べた過程や考えた過程（参考資料や途中式など）を必ず付記してください。
- エ. 質問回数は、当該学期の単位認定試験に係る疑義を除き、1科目につき1人あたり6回までです。1回の質問は1内容に限ります。
取り下げた質問も質問回数に算入されます。ご注意ください。
- オ. 質問文字数は、1回の質問につき「教材の該当箇所」100 文字、「質問本文」300 文字までです。
- カ. 印刷教材の誤植については、教務課へメールでご連絡ください。
(kyomuka@ouj.ac.jp)

※1 「単位認定試験」の成績評価に関するお問い合わせにはお答えできません。疑義については 16 ページをご参照ください。

※2 放送授業科目および単位認定試験を実施するオンライン授業科目の質問期間は、学期開始日から単位認定試験実施期間前日までです。なお、単位認定試験実施期間開始後から疑義受付期間終了までの期間は、当該学期の単位認定試験に係る疑義のみ受け付けています。

※3 オンライン授業科目（単位認定試験を実施するものを除く）の質問・

疑義の受付期間は、学期開始日から単位認定試験の疑義受付終了日までです。オンライン授業システムの操作方法・使い方の質問に関しては、オンライン授業システム内にある「お問合せフォーム」よりご質問ください。

(2) 質問に対する回答

質問への回答は、主任講師からの個別回答で行うこととしています。質問の妥当性・回答の必要性などについての主任講師による判断のうえ、回答できない場合や主任講師の都合・諸事情により回答に時間のかかる場合があります。

(3) 質問票（郵送）の作成・提出上の注意

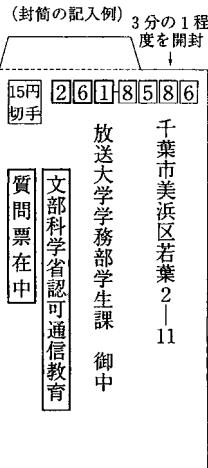
- ア. 質問科目が複数にわたる場合は、用紙を複写し、科目ごとにご作成ください。パソコンを使用する場合は、質問部分を所定の様式にあわせて作成し、貼付してください。なお、質問内容を確認できるように、コピーやメモを手元に保管してください。
- イ. 封筒は、各自でご用意いただき、必ず放送大学本部宛てにご送付ください（学習センターや教員に直接送付した場合は、回答できません）。
- ウ. 第四種郵便を利用する場合は、以下の注意を守ってお送りください。
郵便料金は100グラムまで15円です（2020年12月現在）。

質問票を第四種郵便で送る際の注意

封筒左下側に、記入例のとおり「質問票在中」「文部科学省認可通信教育」とお書きください。

封筒上部を3分の1程度開封し、質問票の「文部科学省認可通信教育」の文字が開封部分から確認できるようにしてください。

質問票以外のものは同封しないでください。質問票以外のものを同封すると、第四種郵便は適用されません。



3-4 システム WAKABA とキャンパスメールについて

放送大学では、学生の学修をサポートするため、教務情報システム（システム WAKABA）などの各種情報システムのサービスを提供しています。このうち特別聴講学生の方は、「システム WAKABA」および「キャンパスメール」をご利用いただくことができます。

システム WAKABA では、インターネット配信科目の視聴や自己学習サイトの利用が可能で、放送大学からのお知らせをはじめ、全学習センターからのお知らせなどを、必要なときにいつでも閲覧できます。また、通信指導をインターネット上で解答、提出できる「Web 通信指導」システムへのリンクや、授業に対する質問ができる「質問箱」を設けています。

なお、携帯電話からも「学習センターからのお知らせ」など、一部の情報を閲覧できます。台風等災害発生時における学習センターの開所状況など最新の情報を掲載しますので、情報確認用のツールとしてご活用ください。

主な掲載事項

- ・大学からのお知らせ
- ・学習センターからのお知らせ
- ・各種届出・申請様式
- ・印刷教材の正誤表
- ・放送授業（テレビ科目・ラジオ科目）のインターネット配信システムへのリンク
- ・Web 通信指導システムへのリンク
- ・単位認定試験問題・解答などの公表
- ・質問箱
- ・放送大学自己学習サイト（e ラーニング教材の提供）
- ・オンライン授業システムへのリンク

(1) システム WAKABA のログイン方法

それぞれのシステムにログインするためには、共通して使用するログイン ID およびパスワードが必要です。ログイン方法は下記のとおりです。

① システム WAKABA

本学ホームページ→在学生の方へ→システム WAKABA

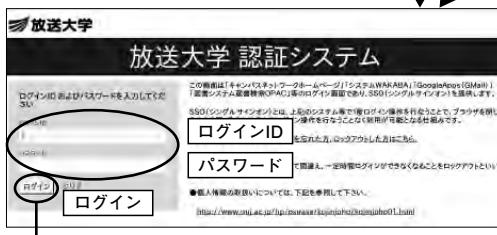
② キャンパスメール

本学ホームページ→在学生の方へ→キャンパスメール

本学ホームページ【<https://www.ouj.ac.jp>】 在学生の方へ



放送大学 認証システム



ログイン ID およびパスワードは、入学許可書に記載されています。

ログイン ID またはパスワードがご不明な場合は、総合受付 (043-276-5111) へお問い合わせください。

システム WAKABA



キャンパスメール



(2) 放送授業（テレビ科目・ラジオ科目）のインターネット配信について

テレビ科目とラジオ科目の原則すべてをインターネット配信しています。パソコンやスマートフォンで視聴できます。

※映像・音声をパソコンなどに保存することはできません。

視聴方法については、下記URLをご覧ください。

<https://www.ouj.ac.jp/hp/bangumi/howto.html>

(3) インターネットからの単位認定試験の過去問題の閲覧について

システム WAKABA にログインした後、「単位認定試験問題・解答等」を選択すると、過去問題を閲覧することができます。



3-5 学習センターなどの利用方法

学習センターは、単位認定試験を行うほか、学習相談に応じたり、図書・雑誌の閲覧や、放送番組を再視聴できる設備をもつ放送大学の施設です。

学習センターを利用する際は、必ず放送大学の学生証をご携行ください。

学習センターには、センター所長と数名の教員のほかに事務職員がおり、学習上の各種相談に応じます。

また、学習センターのブランチ・センター的な機能を有する施設として、サテライトスペースを設置しています。(旭川市、八戸市、いわき市、浜松市、姫路市、福山市、北九州市)

サテライトスペースでは、単位認定試験を行うほか、放送番組の再視聴ができます(一部取り扱っていない業務がありますので、詳細は各サテライトスペースにお問い合わせください)。

なお、学習センターなどは、次の日を除いて開所しています。

- ① 月曜日
- ② 国民の祝日に関する法律に定める祝日および休日
- ③ 年末年始(12月29日～翌年1月3日)
- ④ その他学長または学習センター所長が特に必要と定めた日

ただし、臨時閉所などにより、開所日を変更する場合があります。開所日および開所時間は、利用する学習センターなどが作成している『学習センター利用の手引』および学習センターホームページ(<https://www.ouj.ac.jp/hp/sisetu/center/access.html>)をご参照ください。



● 学習センター一覧

特別聴講学生は、全国 57ヶ所の学習センター、サテライトスペースを利用することができます。

(コード番号) センター名	所 在 地		電 話
(01 A) 北海道	☎ 060-0817	札幌市北区北17条西8丁目 (北海道大学札幌キャンパス情報教育館5・6階)	011(736) 6318
(01 S) 旭川サテライトスペース	☎ 070-0044	旭川市常磐公園 (旭川市常磐館内)	0166(22) 2627
(02 A) 青森	☎ 036-8561	弘前市文京町3 (弘前大学コラボ弘大7階)	0172(38) 0500
(02 S) 八戸サテライトスペース	☎ 039-1102	八戸市一番町1-9-22 (ユートリー4階)	0178(70) 1663
(03 A) 岩手	☎ 020-8550	盛岡市上田3-18-8 (岩手大学図書館3・4階)	019(653) 7414
(04 A) 宮城	☎ 980-8577	仙台市青葉区片平2-1-1 (東北大学片平キャンパス内)	022(224) 0651
(05 A) 秋田	☎ 010-8502	秋田市手形学園町1-1 (秋田大学手形キャンパス地域創生センター2号館4階)	018(831) 1997
(06 A) 山形	☎ 990-8580	山形市城南町1-1-1 (霞城セントラル10階)	023(646) 8836
(07 A) 福島	☎ 963-8025	郡山市桑野1-22-21	024(921) 7471
(07 S) いわきサテライトスペース	☎ 970-8023	いわき市平鎌田字寿金沢22-1 (東日本国際大学5号館5階)	0246(22) 7318
(08 A) 茨城	☎ 310-0056	水戸市文京2-1-1 (茨城大学水戸キャンパス環境リサーチラボラトリ2・3階)	029(228) 0683
(09 A) 栃木	☎ 321-0943	宇都宮市峰町350 (宇都宮大学峰キャンパス附属図書館1・2階)	028(632) 0572
(10 A) 群馬	☎ 371-0032	前橋市若宮町1-13-2	027(230) 1085
(11 A) 埼玉	☎ 330-0853	さいたま市大宮区錦町682-2 (JACK大宮8・9・10階)	048(650) 2611
(12 A) 千葉	☎ 261-8586	千葉市美浜区若葉2-11 (放送大学本部敷地内)	043(298) 4367
(13E) 東京渋谷	☎ 150-0043	渋谷区道玄坂1-10-7 (五島育英会ビル1階)	03(5428) 3011
(13 B) 東京文京	☎ 112-0012	文京区大塚3-29-1 (筑波大学東京キャンパス文京校舎内)	03(5395) 8688
(13 C) 東京足立	☎ 120-0034	足立区千住5-13-5 (学びビア21 6階)	03(5244) 2760
(13 D) 東京多摩	☎ 187-0045	小平市学園西町1-29-1 (一橋大学小平国際キャンパス国際共同研究センター3・4階)	042(349) 3467

(コード番号) センター名	所 在 地		電 話
(14 A) 神奈川	☎ 232-8510	横浜市南区大岡 2-31-1	045 (710) 1910
(15 A) 新潟	☎ 951-8122	新潟市中央区旭町通1番町754 (新潟大学旭町キャンパス医歯学図書館4~6階)	025 (228) 2651
(16 A) 富山	☎ 939-0311	射水市黒河 5180 (富山県立大学計算機センター3階)	0766 (56) 9230
(17 A) 石川	☎ 921-8812	野々市市扇が丘7-1 (金沢工業大学扇が丘キャンパス9号館)	076 (246) 4029
(18 A) 福井	☎ 910-0858	福井市手寄1丁目4-1 (AOSSA 7階)	0776 (22) 6361
(19 A) 山梨	☎ 400-0016	甲府市武田4-4-37 (山梨大学甲府キャンパス総合研究棟Y号館隣接建物内)	055 (251) 2238
(20 A) 長野	☎ 392-0004	諏訪市諏訪1丁目 (アーケ諏訪3階)	0266 (58) 2332
(21 A) 岐阜	☎ 500-8384	岐阜市薮田南5-14-53 (県民ふれあい会館第2棟2階)	058 (273) 9614
(22 A) 静岡	☎ 411-0033	三島市文教町1-3-93 (静岡県立三島長陵高等学校2階)	055 (989) 1253
(22 S) 浜松サテライトスペース	☎ 430-0916	浜松市中区早馬町2-1 (クリエート浜松2・4階)	053 (453) 3303
(23 A) 愛知	☎ 466-0825	名古屋市昭和区八事本町101-2 (中京大学センタービル4階)	052 (831) 1771
(24 A) 三重	☎ 514-0061	津市一身田上津部田1234 (三重県総合文化センター生涯学習棟4階)	059 (233) 1170
(25 A) 滋賀	☎ 520-2123	大津市瀬田大江町横谷1-5 (龍谷大学瀬田キャンパス4号館1階)	077 (545) 0362
(26 A) 京都	☎ 600-8216	京都市下京区西洞院通塙小路下る東塙小路町939 (キャンパスプラザ京都3階)	075 (371) 3001
(27 A) 大阪	☎ 543-0054	大阪市天王寺区南河堀町4-88 (大阪教育大学天王寺キャンパス中央館6・7階)	06 (6773) 6328
(28 A) 兵庫	☎ 657-8501	神戸市灘区六甲台町2-1 (神戸大学六甲台第1キャンパスアカデミア館6・7階)	078 (805) 0052
(28 S) 姫路サテライトスペース	☎ 670-0012	姫路市本町68-290 (イーグレひめじ地下2階)	079 (284) 5788
(29 A) 奈良	☎ 630-8589	奈良市北魚屋東町 (奈良女子大学コラボレーションセンター3階)	0742 (20) 7870
(30 A) 和歌山	☎ 641-0051	和歌山市西高松1-7-20 (和歌山大学松下会館内)	073 (431) 0360
(31 A) 鳥取	☎ 680-0845	鳥取市富安2-138-4 (鳥取市役所駅南庁舎5階)	0857 (37) 2351
(32 A) 島根	☎ 690-0061	松江市白潟本町43 (ステイックビル4階)	0852 (28) 5500

(コード番号) センター名	所 在 地		電 話
(33 A) 岡山	〒700-0082	岡山市北区津島中3-1-1 (岡山大学津島キャンパス文化科学系総合研究棟5・6階)	086 (254) 9240
(34 A) 広島	〒730-0053	広島市中区東千田町1-1-89 (広島大学東千田キャンパス東千田総合校舎3・4階)	082 (247) 4030
(34 S) 福山サテライトスペース	〒720-0812	福山市霞町1-10-1 (まなびの館ローズコム3階)	084 (991) 2011
(35 A) 山口	〒753-0841	山口市吉田1677-1 (山口大学吉田キャンパス大学会館内)	083 (928) 2501
(36 A) 徳島	〒770-0855	徳島市新蔵町2-24 (徳島大学新蔵キャンパス日亜会館3階)	088 (602) 0151
(37 A) 香川	〒760-0016	高松市幸町1-1 (香川大学幸町北キャンパス研究交流棟7・8階)	087 (837) 9877
(38 A) 愛媛	〒790-0826	松山市文京町3 (愛媛大学城北キャンパス総合情報メディアセンター棟3・4階)	089 (923) 8544
(39 A) 高知	〒780-8072	高知市曙町2-5-1 (高知大学朝倉キャンパスメディアの森内)	088 (843) 4864
(40 A) 福岡	〒816-0811	春日市春日公園6-1 (九州大学筑紫キャンパス内E棟4・5階)	092 (585) 3033
(40 S) 北九州サテライトスペース	〒806-0021	北九州市八幡西区黒崎3-15-3 (コムシティ3階)	093 (645) 3201
(41 A) 佐賀	〒840-0815	佐賀市天神3-2-11 (アバンセ4階)	0952 (22) 3308
(42 A) 長崎	〒852-8521	長崎市文教町1-14 (長崎大学文教キャンパス内)	095 (813) 1317
(43 A) 熊本	〒860-8555	熊本市中央区黒髪2-40-1 (熊本大学附属図書館南棟2・3階)	096 (341) 0860
(44 A) 大分	〒874-8501	別府市北石垣82 (別府大学別府キャンパス39号館2階)	0977 (67) 1191
(45 A) 宮崎	〒883-8510	日向市本町11-11 (日向市役所北隣)	0982 (53) 1893
(46 A) 鹿児島	〒892-8790	鹿児島市山下町14-50 (かごしま県民交流センター西棟4階)	099 (239) 3811
(47 A) 沖縄	〒903-0129	中頭郡西原町字千原1 (琉球大学地域国際学習センター棟4・5階)	098 (895) 5952

閉所日：毎月曜日、祝休日、年末年始（12月29日～1月3日）、学長または学習センター所長が特に必要と認めた日

4. よくある問い合わせ

Q1： 学生証はどのように入手すればいいのですか？

A1： 学生証の発行方法は、所属大学などが出願時に「入学許可書」の送付を①学生個人宛て にしているか、②大学宛て にしているかにより異なります。

①「入学許可書」が自宅住所宛てに送付された場合／個別に所属学習センターに行き「入学許可書」を提示すると学習センターにて交付します。

②「入学許可書」が所属大学などを経由し送付された場合／放送大学本部から所属大学などに一括して発送していますので所属大学などの事務局にお問い合わせください（26ページ参照）。

Q2： 再試験は受験できるのですか（再試験を受けるためにはどのような手続きをすればいいのですか）？

A2： 特別聴講学生の再試験に関しては、まず、所属大学などが再試験を認めているかどうかを所属大学などの事務局へお問い合わせください。所属大学などが再試験を認めている場合のみ、次学期の再試験の資格が生じます。

所属大学などが再試験を認めている場合、再試験受験に関しては新たな書類提出や入金の必要はありません。該当者に関しては、それぞれの時期に必要書類が届きます。

再試験に至るパターンは、以下のとおりとなります（23ページ参照）。

- ・通信指導未提出または通信指導不合格

次学期分の新しい通信指導問題が届きます（1学期5月上旬／2学期11月上旬）ので期日までに提出し、合格した場合は単位認定試験の受験資格が生じます。

- ・単位認定試験未受験または単位認定試験不合格

受験票が届きます（1学期7月上旬／2学期1月中旬）ので、該当する受験日に試験を受けてください。

Q3： 学生証の期限が切れているのですが、再試験は受けられますか？

A3： 特別聴講学生の学生証の期限は1学期間（半年間）となります。

ただし、所属大学などが認める場合は再試験の受験が可能となり、その際には期限の切れている学生証での受験が可能です。受験票と放送大学の学生証持参のうえ、試験を受けてください。

Q 4： 放送授業（テレビ科目・ラジオ科目）のインターネット配信の視聴方法は？

A 4： 特別聴講学生は、システム WAKABA（31ページ参照）から放送授業（テレビ科目・ラジオ科目）のインターネット配信視聴が可能です。視聴の時間帯や視聴回数には制限はありません。

Q 5： 成績・単位修得証明書が欲しいのですが、発行してもらえますか？

A 5： 放送大学で発行することはできません。 成績・単位修得証明書は、所属大学などに発行依頼をしてください。

Q 6： 所属大学を退学・卒業したのですが、特別聴講学生として履修中の科目の学習は可能ですか？

A 6： 特別聴講学生として学習（通信指導問題提出・単位認定試験の受験含む）することはできません。特別聴講学生は、所属大学に学籍があることが条件となります。



[様式集]

- 住所等変更届
- 氏名等変更届
- 学生証再発行願
- 単位認定試験受験センター変更願
- 単位認定試験に係る疑義申請票
- 試験問題、解答など郵送サービス申込書
- 質問票



住 所 等 変 更 届

年 月 日

放 送 大 学 長 殿

学 生 番 号 _____

氏 名 自筆署名

所 属 _____ 学習センター
サテライトスペース

学 生 の 種 類 _____ 特別聴講学生

下記のとおり住所等を変更しましたので、お届けします。

記

変更する項目(該当番号に○をする)	1. 住 所	2. 連 絡 先	3. 緊急連絡先
変更した年月日	20 年 月 日		

※変更のある項目のみ、ご記入ください。

変 更 所	住	□□□-□□□□□	都 道 市 区 府 県 郡
	連 絡 先	電話番号	() - () - ()
更 後	連 絡 先	その他の連絡先	() - () - ()
	緊 急 連 絡 先	メ ー ル ア ド レ ス	@
後	氏 名		続柄 1. 親 4. 子 2. 兄弟姉妹 5. その他親族 3. 配偶者 6. 親族以外
	電話番号	() - () - ()	

(注) ・現住所を変更した場合は、あわせて郵便局にも転居届を提出願います。
 ・在学期間終了後は変更できません。

[提出先] 所属学習センター

[参照ページ] 27ページ

氏名等変更届

年 月 日

放送大学長殿

学生番号 _____

氏名(旧) 自筆署名

電話 _____

所属 _____ 学習センター
サテライトスペース

学生の種類 特別聴講学生

下記のとおり氏名等を変更しましたので、お届けします。

記

変更する項目(該当番号に○をする)				変更した年月日			
1. 氏名 ^{※1} ※2	2. 郵便物宛名 ^{※3}	3. 英字氏名	4. 国籍 ^{※4}	2	0	年	月 日

氏名 ※1 ※2	変更後	カタカナ記入(姓と名の間は1コマあけ、濁点等は1コマとして使用)
		漢字等記入(姓と名の間は1コマあける)

※使用できる漢字はJIS水準(JIS2004)1~2程度までです。

※1 氏名変更(郵便物宛名のみの変更を除く)には、戸籍・免許証(両面)など、新氏名だけでなく新・旧の氏名が確認できる証明書等の写しを添付してください。

※2 所属学習センターにおいて学生証の再発行の手続きを行う必要があります。

2. 郵便物宛名 ※3	変更後	漢字等で記入し、カッコ内にフリガナ名も記入してください。
		(フリガナ:)

※3 別の氏名で郵便物を受け取る場合のみ記入してください。

未記入の場合は、氏名と同名で登録されます。

3. 英字氏名	変更後	
---------	-----	--

4. 国籍 ^{※4}	変更後	
---------------------	-----	--

※4 国籍の変更には、国籍が変更となったことが確認できる書類を添付してください。

(注) 在学期間終了後は変更できません。

[提出先] 大学本部学生課入学・履修係

[参照ページ] 27ページ

学生証再発行願

年　月　日

放送大学長殿

学 生 番 号 _____

氏 名 (自筆署名) _____

所 属 _____ 学習センター
サテライトスペース

学生の種類 _____ 特別聴講学生 _____

下記の事由により学生証の再発行をお願いします。

記

	事由区分	事由
事由	・紛失のため ・盗難のため ・改姓のため (旧姓:) ・その他の	

- ※1 再発行申請に当たっては、500円分の手数料が必要です。
- ※2 汚損等による使用不能のため再発行を願い出るときは、使用不能となった学生証を添付してください。
- ※3 再発行を受けた後、紛失、盗難などに係る学生証がみつかったときは直ちにご返還ください。

[提出先] 所属学習センター
[参照ページ] 26ページ

単位認定試験受験センター変更願

年　月　日

放送大学長殿

学生番号 _____

氏　　名 (自筆署名) _____

所　　属 _____ 学習センター
サテライトスペース

学生の種類 _____ 特別聴講学生

下記のとおり単位認定試験における受験センターの変更を申請します。申請有効期間については、以下のとおりとします。

- | | |
|--------------------------|-----------------------------|
| <input type="checkbox"/> | 1 今学期だけでなく、次学期も継続して変更します。 |
| <input type="checkbox"/> | 2 今学期に限り変更し、次学期については変更しません。 |



当てはまるものについて数字をご記入ください(当該学期で学籍が切れる場合で次学期も引き続き本学に入学を希望される方は、入学手続き時の出願票にて改めて希望する受験センターをご申請ください)。

受験を希望するセンター	
コード	学習センター サテライトスペース プランチ試験場

変更理由			
事由	01 転居のため	03 仕事の都合	04 その他

※ 受験センターコードについては、学習センター一覧(34～36ページ)およびプランチ試験場案内図(19～21ページ)で確認してください。

[受付期間] 2021年度第1学期 4月1日(木)から5月24日(月)(必着)
2021年度第2学期 10月1日(金)から11月24日(水)(必着)

[提出先] 大学本部学生課単位認定試験係

[参照ページ] 15ページ

年度第 学期 単位認定試験に係る疑義申請票

学 生 の 種 類	学 生 番 号	フリガナ	
特別聴講学生	—	—	氏名
住 所 及 び 連 絡 先	〒 電話		
授 業 科 目 名		授業科目コード	

- (注) 1. 疑義申請の対象は、現在履修中の科目(再試験対象者含む)の単位認定試験問題に限ります。履修外の科目の単位認定試験問題への疑義はお受けできません。

2. 疑義申請の結果、単位認定試験問題等に誤りなどがあった場合は、誤りの内容および採点の際の対応などについてシステムWAKABA「キャンパスライフ→学内連絡」に掲載とともに、各学習センターに掲示します。(教員からの個別の回答はありません。)

〔提出期間〕 「受験票」に同封の「単位認定試験受験に際しての注意事項」に記載の期限まで受付します。

「提出先」大学本部学生課

[参考ページ] 16 ページ

試験問題、解答など郵送サービス申込書

学 生 番 号										氏 名	
住 所										連 絡 先	
(〒 - - -)										- - -	
申込科目の内訳	科目コード	科 目 名								年度	学期
	(記入例) 1740113	(記入例) 日本語学入門('20)								2020年度	(第1)・2学期
										年度	第1・2学期
										年度	第1・2学期
										年度	第1・2学期
										年度	第1・2学期
										年度	第1・2学期
										年度	第1・2学期
										年度	第1・2学期
										年度	第1・2学期
										年度	第1・2学期
										年度	第1・2学期
申込件数の合計									件		
手数料の合計金額									円		
同封する切手の金額									円		

[提出先] 大学本部学生課単位認定試験係
 [参照ページ] 17 ~ 18 ページ (申し込み期間をご確認ください。)

年度第 学期 質 問 票

学生の種類	学 生 番 号	フリガナ	
特別聴講学生	— —	氏名	
住 所 及 び 連 絡 先	[〒] [☎]		
授 業 科 目 名		授業科目コード	

- (注) 1. 質問の対象は、現在履修中の科目(再試験対象者含む)で、授業で取り扱う教材に直接関わる学問的な内容に限ります。履修外の科目についての質問や、日常生活で生じた疑問についての質問はお受けできません。

2. 質問は印刷教材等における該当箇所を明示し、自分で調べた過程や考えた過程(参考資料や途中式など)を必ず付記してください。

★質問は箇条書きにすること。地図・計算類は裏面へ書くこと。

[提出期間] 学期開始日から単位認定試験実施期間前日まで（当日消印有効）

「質問回数」1科目につき6回まで

〔質問回数〕 1件目に少く、
〔提出先〕 大学本部学生課

〔提田光〕大学本部学生課
〔参考ページ〕28～29ページ

※送付前に28~29ページをご確認ください

●地図・計算類記入欄



〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11

TEL 043-276-5111 (総合受付)

The Open University of Japan



* 0 0 8 8 8 8 T *